

## 子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）表彰式を開催しました



〈挨拶をする奥村副大臣〉

平成 14 年度から国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について優れた実践を行っている学校、図書館及び団体（個人）を顕彰しており、優秀実践校 137 校、優秀実践図書館 47 館、優秀実践団体 51 団体及び優秀実践個人 6 名が受賞しました。

また、例年、「子ども読書の日」（4月23日）を記念し、「子どもの読書活動推進フォーラム」を開催し、併せて表彰式を行っております。表彰式では奥村展三文部科学副大臣が主催者を代表して挨拶し、その後、来賓として、子どもの未来を考える議員連盟会長の河村建夫元官房長官、文字・活字文化推進機構会長の福原義春氏から挨拶を頂きました。

そして、被表彰校等を代表し、次の学校等が久保公人文部科学省スポーツ・青少年局長より表彰を受けました。

### 【代表校・図書館・団体（個人）】

- 福島県 大熊町立熊町小学校
- 青森県 青森市立浪打中学校
- 香川県 香川県立高松東高等学校
- 東京都 東京都立八王子東特別支援学校
- 宮城県 気仙沼図書館
- 滋賀県 湖南市立図書館
- 岩手県 アインブーフ
- 高知県 市原 麟一郎氏



〈表彰状を渡す久保スポーツ・青少年局長〉



〈紺野美沙子氏による基調講演〉

また、俳優の紺野美沙子氏による基調講演では「心を育てる読書」をテーマとし、ご自身の子どものころの読書経験や現在の朗読活動などお話しいただき、最後に「デンデンムシノ カナシミ」を朗読いただきました。

この後、文部科学大臣表彰者を代表して小学校、中学校、高等学校、特別支援学校から各 1 校、図書館から 2 館及び団体（個人）から 2 名が日頃の活動内容や取組に関して事例報告が行われ、350 名を超える参加者が今後の参考にしようと真剣に耳を傾けていました。

この日、受賞を受けた学校等の取組については今後、子ども読書の情報館にて紹介して参ります。